

製品コード	製品名	容量	価格 (税別)	測定範囲	検出 対象	測定対象				* 検出分子種
						血清	EDTA -血漿	尿	培養 上清	
27364	Human T-Cadherin(130K) ELISA Kit – IBL	96 well	¥108,000	0.03 ~ 2 ng/mL	H	○	○	–	–	130kDaのみ
27365	Human T-Cadherin(30K, 130K) ELISA Kit – IBL	96 well	¥108,000	0.02 ~ 1.5 ng/mL	H	○	○	–	–	30kDa + 130kDa
27366	Human T-Cadherin(100K, 130K) ELISA Kit – IBL	96 well	¥108,000	0.05 ~ 3 ng/mL	H	○	○	–	–	100kDa + 130kDa

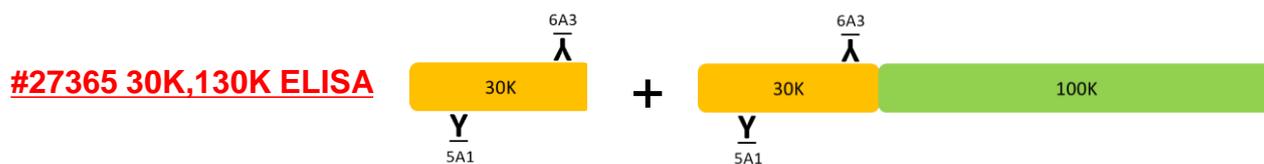
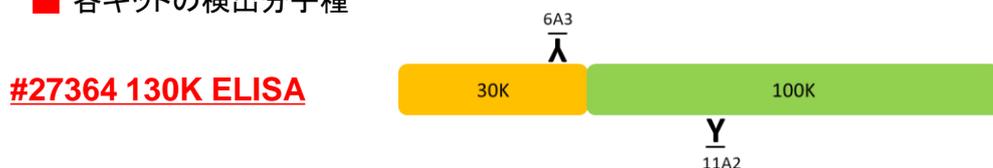
H:ヒト

T-カドヘリン(T-cad)は、脂肪細胞分泌因子アディポネクチン(APN)と結合するタンパク質です。善玉タンパクとして知られるAPNはT-cadを介して大動脈や心臓、骨格筋ならびに全身組織に存在する間葉系幹細胞等に結合・集積し、エクソソーム産生を促進し、臓器組織保護効果を発揮していると考えられています。またT-cad遺伝子近傍のSNPsはヒトの耐糖能異常や心血管疾患リスクと強く関連します。

近年、このT-cadが可溶型としてヒト血中に存在すること、その形態として130kDa、100kDa、30kDaの3種類が存在することが明らかとなりました。この3種類の可溶型T-cadは2型糖尿病患者における様々な臨床パラメータと関連し、また心筋梗塞という急性期においては急激な濃度変化をきたし、バイオマーカーとしての有用性が期待されます。さらに可溶型T-cadには、膵β細胞の増殖を促し、インスリン分泌能の低下を抑制する作用が見出されたことから、液性因子としての機能も注目されています。

3種のELISAは、① 130kDaの分子種のみを測定、② 30kDa + 130kDaの分子種を測定、③ 100kDa + 130kDaの分子種を測定するELISAキットです。

### ■ 各キットの検出分子種



\* 30kDaの分子種は30K,130K ELISAの値から、130K ELISAの値の差し引く事で求められます。100kDaの分子種は100K,130K ELISAの値から、130 K ELISAの値を差し引く事で求められます。(130K ELISAは intactな130kDaのみ検出し、切断を受けた30kDa、100kDaの分子種は検出しません。) この際、測定値は130kDaリコンビナント等量として表されます。

【参考文献】 Fukuda S, Kita S, Miyashita K, Iioka M, Murai J, Nakamura T, et al. Identification and Clinical Associations of 3 Forms of Circulating T-cadherin in Human Serum. *J Clin Endocrinol Metab.* 2021;106(5):1333-44.

RUO 掲載の製品は研究用試薬です。研究用目的にのみご使用ください。診断、治療目的には使用できません。